



## Cisco Cloud APIC の概要

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [注意事項と制約事項 \(2 ページ\)](#)
- [Cisco Cloud APIC GUI の概要 \(2 ページ\)](#)

### 概要

Cisco Application Centric Infrastructure プライベートクラウドを所有している (ACI) 顧客は、パブリッククラウドでワークロードの一部を実行することがあります。ただし、ワークロードをパブリッククラウドに移行するには、別のインターフェイスで作業し、接続を設定してセキュリティポリシーを定義するさまざまな方法を学習する必要があります。これらの課題に対処すると、運用コストが増加し、一貫性が失われる可能性があります。

Cisco Application Policy Infrastructure Controller (APIC) リリース 4.1(1) Cisco ACI 以降では、Cisco Cloud APIC を使用して Cisco ACI ファブリックを特定のパブリッククラウドに拡張できます。

Cisco Cloud APIC は、次のクラウドコンピューティングプラットフォームをサポートしています。

- リリース 4.1(1) : Amazon Web Services (AWS) のサポート
- リリース 4.2 (1) : Microsoft Azure のサポート
- リリース 25.0 (1) : Google Cloud

#### Cisco Cloud APIC とは

Cisco Cloud APIC は、クラウドベースの仮想マシン (VM) に導入できるのソフトウェアコンポーネントです。Cisco APIC Cisco Cloud APIC は次の機能を提供します。

- Google Cloud パブリッククラウドと対話するための既存の Cisco APIC と同様のインターフェイスを提供します。
- クラウド接続の導入と設定を自動化します。
- クラウド ルーターのコントロールプレーンを設定します。

- ポリシーをクラウドネイティブポリシーに変換します。Cisco ACI
- エンドポイントを検出します。

## 注意事項と制約事項

ここでは、Cisco Cloud APIC の注意事項と制限事項について説明します。

- テナントのオブジェクトを設定する前に、古いクラウドリソース オブジェクトを確認します。アカウントを管理していた以前の Cisco Cloud APIC 仮想マシンから適切に消去されなかった場合、古い設定が存在する可能性があります。Cisco Cloud APIC は古いクラウドオブジェクトを表示できますが、削除することはできません。クラウドアカウントにログインし、手動で削除する必要があります。

古いクラウドリソースを確認するには、次の手順を実行します。

1. Cisco Cloud APIC GUI から、[ナビゲーション (Navigation) ]メニュー>[アプリケーション管理 (Application Management) ]>[テナント (Tenants) ]の順にクリックします。[テナント (Tenants) ]サマリーテーブルは、テナントのリストとともに、サマリーテーブルの行として作業ペインに表示されます。
2. オブジェクトを作成するテナントをダブルクリックします。[概要 (Overview) ]、[トポロジ (Topology) ]、[クラウドリソース (Cloud Resources) ]、[アプリケーション管理 (Application Management) ]、および[イベント分析 (Event Analytics) ]タブが表示されます。
3. [クラウドリソース (Cloud Resources) ]>[アクション (Actions) ]>[古いクラウドリソース (View Stale Cloud Objects) ]の順にクリックします。[古いクラウドオブジェクト (Stale Cloud Objects) ]ダイアログボックスが表示されます。

## Cisco Cloud APIC GUI の概要

Cisco Cloud APIC GUI は、関連するウィンドウのグループに分類されます。各ウィンドウでは、特定のコンポーネントにアクセスして管理できます。GUIの左側にある [ナビゲーション (Navigation) ]メニューを使用して、ウィンドウ間を移動します。メニューのいずれかの部分にマウスを移動すると、[ダッシュボード (Dashboard) ]、[アプリケーション管理 (Application Management) ]、[クラウドリソース (Cloud Resources) ]、[操作 (Operations) ]、[インフラストラクチャ (Infrastructure) ]、および[管理 (Administrative) ]タブのリストが表示されます。

各タブには異なるサブタブのリストが含まれており、各サブタブから異なるコンポーネント固有のウィンドウにアクセスできます。たとえば、EPG固有のウィンドウを表示するには、マウスを[ナビゲーション (Navigation) ]メニューに合わせ、[アプリケーション管理 (Application Management) ]>[EPGs]をクリックします。そこから、[ナビゲーション (Navigation) ]メニューを使用して別のコンポーネントの詳細を表示できます。たとえば、[運用 (Operations) ]>

[**アクティブ セッション (Active Sessions)**] をクリックして、**EPG** から [**アクティブ セッション (Active Sessions)**] ウィンドウに移動できます。

[**インテント (Intent)**] メニューバー アイコンを使用すると、GUI の任意の場所からコンポーネントを作成できます。たとえば、**[EPG]** ウィンドウの表示中にテナントを作成するには、**[インテント (Intent)]** アイコンをクリックします。検索ボックスとドロップダウンリストを含むダイアログが表示されます。ドロップダウンリストをクリックして **[アプリケーション管理 (Application Management)]** を選択すると、**[テナント (Tenant)]** オプションを含むオプションのリストが表示されます。**[テナント (Tenant)]** オプションをクリックすると、テナントの作成に必要なフィールドのグループを示す **[テナントの作成 (Create Tenant)]** ダイアログが表示されます。

GUI アイコンの詳細については、[Cisco Cloud APIC GUI アイコンについて \(3 ページ\)](#) を参照してください。

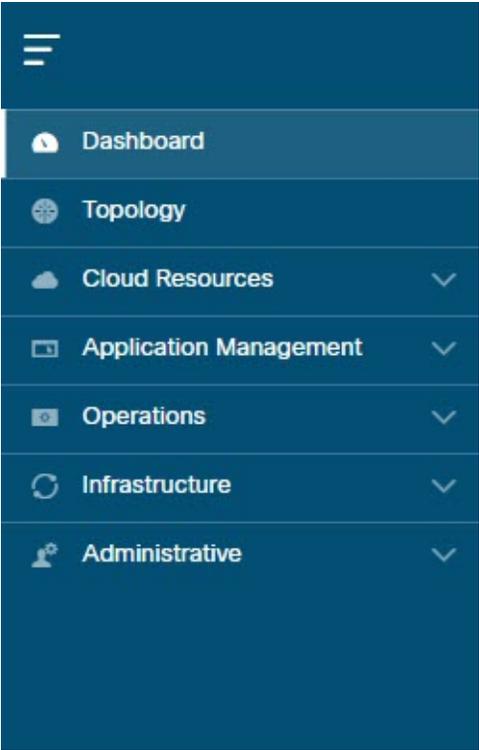
Cisco Cloud APIC コンポーネントの構成の詳細については、[Cisco Cloud APIC コンポーネントの設定](#) を参照してください。

## Cisco Cloud APIC GUI アイコンについて

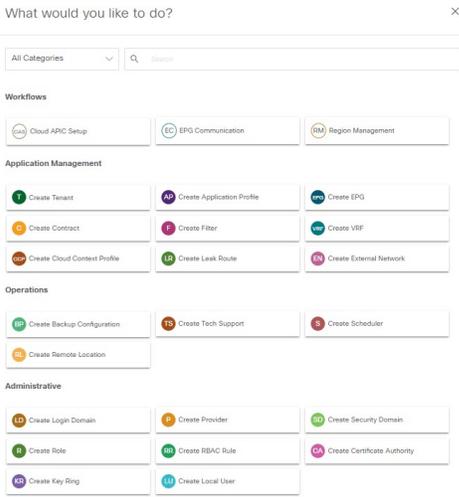
ここでは、Cisco Cloud APIC GUI で一般的に使用されるアイコンの概要について説明します。

表 1: Cisco Cloud APIC GUI アイコン

アイコン	説明
<p data-bbox="386 348 792 378">図 1: ナビゲーションペイン (折りたたみ)</p> 	<p data-bbox="919 348 1479 779">GUIの左側には<b>ナビゲーション</b>ウィンドウがあり、折りたたんだり展開したりします。ペインを展開するには、マウスアイコンをマウスオーバーするか、上部のメニューアイコンをクリックします。メニューアイコンをクリックすると、<b>ナビゲーション</b>ペインが開いた位置でロックされます。折りたたむには、メニューアイコンをもう一度クリックします。メニューアイコンの上にマウスのアイコンを重ねて<b>ナビゲーション</b>ウィンドウを展開すると、<b>ナビゲーション</b>ウィンドウはマウスアイコンから移動して折りたたまれます。</p> <p data-bbox="919 800 1479 978">展開すると、<b>ナビゲーション</b>ウィンドウにタブのリストが表示されます。各タブをクリックすると、Cisco Cloud APIC コンポーネント ウィンドウ間を移動できる一連のサブタブが表示されます。</p>

アイコン	説明
<p data-bbox="427 296 808 321">図 2:ナビゲーションウィンドウ (展開)</p> 	<p data-bbox="958 296 1518 401">Cisco Cloud APIC コンポーネントウィンドウは、ナビゲーションウィンドウで次のように構成されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="993 422 1518 527">• <b>[ダッシュボード (Dashboard)]</b> タブ : Cisco Cloud APIC コンポーネントに関する概要情報を表示します。</li> <li data-bbox="993 548 1518 611">• <b>[トポロジ (Topology)]</b> タブ : Cisco Cloud APIC に関するトポロジ情報を表示します。</li> <li data-bbox="993 632 1518 779">• <b>[クラウドリソース (Cloud Resources)]</b> タブ : リージョン、VPC、ルータ、エンドポイント、およびインスタンスに関する情報が表示されます。</li> <li data-bbox="993 800 1518 1010">• <b>[アプリケーション管理 (Application Management)]</b> タブ : テナント、アプリケーションプロファイル、EPG、コントラクト、フィルタ、VRF、クラウドコンテキストプロファイル、および外部ネットワークに関する情報を表示します。</li> <li data-bbox="993 1031 1518 1241">• <b>[操作 (Operations)]</b> タブ : イベント分析、アクティブセッション、バックアップおよび復元ポリシー、テクニカルサポートポリシー、ファームウェア管理、スケジューラ、およびリモートロケーションに関する情報が表示されます。</li> <li data-bbox="993 1262 1518 1367">• <b>[インフラストラクチャ (Infrastructure)]</b> タブ : システム設定と外部接続に関する情報が表示されます。</li> <li data-bbox="993 1388 1518 1535">• <b>[管理 (Administrative)]</b> タブ : 認証、セキュリティ、ローカルおよびリモートユーザー、およびスマートライセンスに関する情報が表示されます。</li> </ul> <p data-bbox="971 1577 1518 1682">(注) これらのタブの内容の詳細については、<a href="#">システムの詳細の表示</a>を参照してください。</p>

アイコン	説明
<p data-bbox="388 296 703 321">図 3: 検索メニューバーアイコン</p> 	<p data-bbox="919 296 1484 436">[検索 (Search)]メニューバーアイコンは、検索フィールドを表示します。このフィールドを使用すると、名前またはその他の特徴的なフィールドでオブジェクトを検索できます。</p>
<p data-bbox="388 501 773 527">図 4: インテントメニューバーアイコン</p> 	<p data-bbox="919 501 1484 604">メニューアイコンの<b>検索</b>アイコンと<b>フィードバック</b>アイコンの間に、[<b>インテント (Intent)</b>]アイコンが表示されます。</p> <p data-bbox="919 625 1484 947">クリックすると、[<b>インテント (Intent)</b>]ダイアログが表示されます（以下を参照）。[<b>インテント (Intent)</b>]ダイアログでは、Cisco Cloud APIC GUI の任意のウィンドウからコンポーネントを作成できます。コンポーネントを作成または表示すると、ダイアログボックスが開き、[<b>インテント (Intent)</b>]アイコンが非表示になります。[<b>インテント (Intent)</b>]アイコンに再度アクセスするには、ダイアログボックスを閉じます。</p> <p data-bbox="919 968 1484 1066">コンポーネントの作成の詳細については、<a href="#">Cisco Cloud APIC コンポーネントの設定</a>を参照してください。</p>

アイコン	説明
<p data-bbox="427 296 883 323">図 5:[Intent (<i>Intent</i>)]ダイアログボックス</p>  <p data-bbox="435 359 894 380">What would you like to do? ×</p> <p data-bbox="435 407 894 428">All Categories Search</p> <p data-bbox="435 449 483 464">Workflows</p> <ul data-bbox="435 478 883 506" style="list-style-type: none"><li>Cloud APIC Setup</li><li>EPG Communication</li><li>Region Management</li></ul> <p data-bbox="435 516 537 531">Application Management</p> <ul data-bbox="435 546 883 632" style="list-style-type: none"><li>Create Tenant</li><li>Create Application Profile</li><li>Create EPG</li><li>Create Contract</li><li>Create Filter</li><li>Create VRF</li><li>Create Cloud Context Profile</li><li>Create Leak Route</li><li>Create External Network</li></ul> <p data-bbox="435 642 483 657">Operations</p> <ul data-bbox="435 672 883 726" style="list-style-type: none"><li>Create Backup Configuration</li><li>Create Tech Support</li><li>Create Scheduler</li><li>Create Remote Location</li></ul> <p data-bbox="435 737 496 751">Administrative</p> <ul data-bbox="435 766 883 852" style="list-style-type: none"><li>Create Login Domain</li><li>Create Provider</li><li>Create Security Domain</li><li>Create Role</li><li>Create RBAC Rule</li><li>Create Certificate Authority</li><li>Create Key Ring</li><li>Create Local User</li></ul>	

アイコン	説明
	<p>[<b>インテント (Intent)</b>] ダイアログボックスには、検索ボックスとドロップダウンリストがあります。ドロップダウンリストを使用すると、特定のオプションを表示するためのフィルタを適用できます。検索ボックスでは、フィルタリングされたリストを検索するためのテキストを入力できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 全カテゴリ</li> <li>• ワークフロー：次のオプションが表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• クラウドのセットアップ</li> <li>• EPG 通信</li> <li>• リージョン管理</li> </ul> </li> <li>• [アプリケーション管理 (<b>Application Management</b>)]：次のオプションが表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• テナントの作成</li> <li>• アプリケーションプロファイルの作成</li> <li>• EPG の作成</li> <li>• コントラクトの作成</li> <li>• フィルタの作成</li> <li>• VRF の作成</li> <li>• クラウドコンテンツプロファイルの作成</li> <li>• リーク ルートの作成</li> <li>• 外部ネットワークの作成</li> </ul> </li> <li>• [操作 (<b>Operations</b>)]：次のオプションが表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• バックアップ構成ファイルの作成</li> <li>• テクニカル サポートの作成</li> <li>• スケジューラの作成</li> <li>• リモート ロケーションの作成</li> </ul> </li> </ul>

アイコン	説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>管理 (Administrative)</b> : 次のオプションを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ログインドメインの作成</li> <li>• プロバイダーを作成します。</li> <li>• セキュリティドメインの作成</li> <li>• ロールの作成</li> <li>• RBAC ルールの作成</li> <li>• 認証局の作成</li> <li>• キーリングの作成</li> <li>• ローカルユーザーの作成</li> </ul> </li> </ul>
<p>図 6: フィードバック アイコン</p> 	<p>フィードバック アイコンは、メニューバーのインテントアイコンとブックマークアイコンの間に表示されます。</p> <p>クリックすると、フィードバックパネルが表示されます。</p>
<p>図 7: ブックマーク アイコン</p> 	<p>ブックマーク アイコンは、フィードバックとシステム ツールアイコンの間にあるメニューバーに表示されます。</p> <p>クリックすると、現在のページがシステム上でブックマークされます。</p>
<p>図 8: システム ツール メニュー バー アイコン</p> 	<p>システム ツールのメニューバーアイコンには、次のオプションがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>オブジェクトストア ブラウザ</b> — 管理対象オブジェクトブラウザ(パイザー)を開きます。これは Cisco Cloud APIC に組み込まれているユーティリティで、管理対象オブジェクトを (MO) をブラウザによりグラフィカルに表示します。</li> <li>• <b>モデル ドキュメント</b> : [Cloud APIC Object Model Documentation] ウィンドウを開きます。</li> </ul>

アイコン	説明
<p>図 9: ヘルプメニューバーアイコン</p> 	<p>[ヘルプ (Help)]メニューバーアイコンには、[クラウド APIC について (About Cloud APIC)]メニューオプションが表示され、クラウド APIC のバージョン情報が提供されます。[ヘルプ (Help)]メニューバーアイコンには、[ヘルプセンター (Help Center)]および[ようこそ画面 (Welcome Screen)]メニューオプションも表示されます。</p>
<p>図 10: [ユーザー プロファイル (User Profile)]メニューバーアイコン</p> 	<p>ユーザー プロファイル のメニューバーアイコンには、次のオプションがあります。</p> <p>[ユーザー設定 (User Preferences)] : ローカル/UTC の時刻形式を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [ユーザー設定 (User Preferences)] : 時刻形式 (ローカルまたは UTC) を設定し、ログイン時にウェルカム画面を有効または無効にすることができます。</li> <li>• [パスワードの変更 (Change Password)] : パスワードを変更できます。</li> <li>• [SSH キーの変更 (Change SSH Key)] : SSH キーを変更できます。</li> <li>• [ユーザー証明書の変更 (Change User Certificate)] : ユーザー証明書を変更できます。</li> <li>• [ログアウト (Logout)] : GUI からログアウトできます。</li> </ul>